令和４年度 学校教育自己診断（教員）集計結果

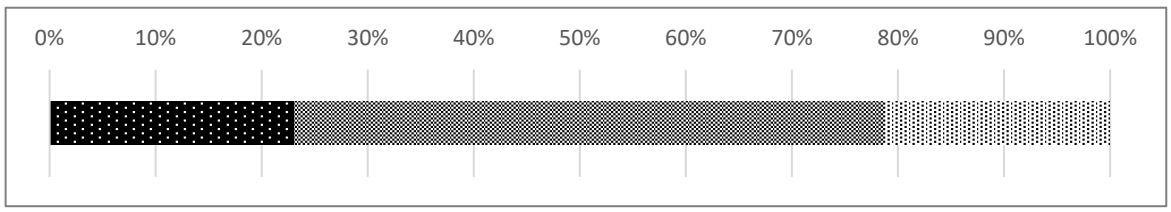
※各質問のデータは％の小数点第1位を四捨五入して表示。
※各質問項目の【目標値】は令和４年度学校経営計画の目標および評価指標に基づく。
※質問の最後の「（＊）」は、必須質問項目を表す。
※肯定的回答とは、「よくあてはまる」及び「ややあてはまる」と回答した割合を合わせた数値。
※教員数は、管理職・非常勤・休職者を除く全教員。
※【目標値】の最後の記号は自己評価。
　記号の意味は、◎目標を超えている。〇概ね達成できている。△達成できていない。

回答数	教員数	回収率
52	59	88%

（昨年度91％）

質問番号　A1：学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
23%	56%	21%	0%

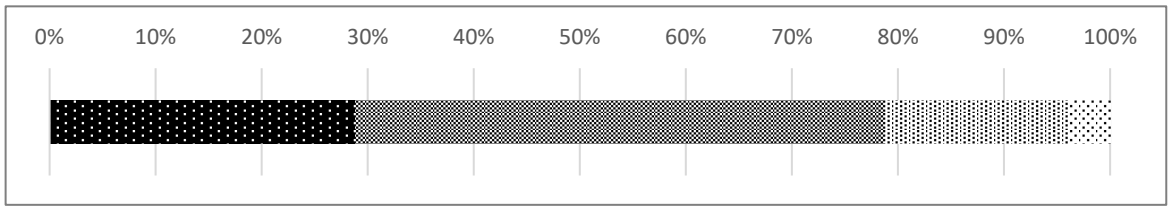


※肯定的回答が増加傾向であったが、今年度は大幅に減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	82%	90%	79%

質問番号　A2：定期考査等の結果から、取組の点検・評価を行い、次年度の計画に生かしている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
29%	50%	17%	4%

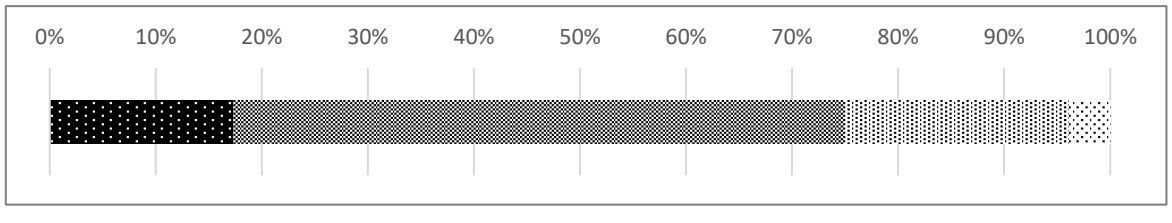


※連続して肯定的回答が減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	92%	87%	79%

質問番号　A３：本校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
17%	58%	21%	4%

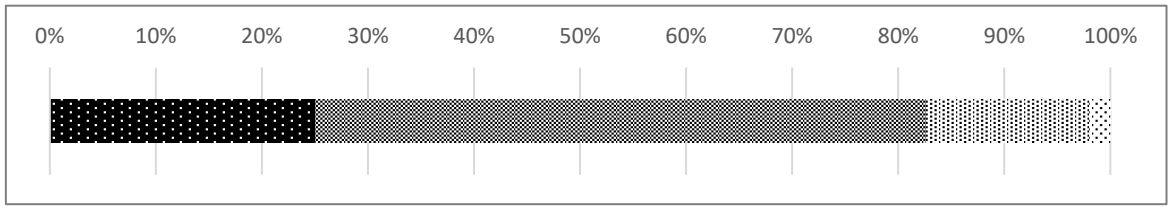


※連続して肯定的回答がやや増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	69%	71%	75%

質問番号　A4：生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
25%	58%	15%	2%

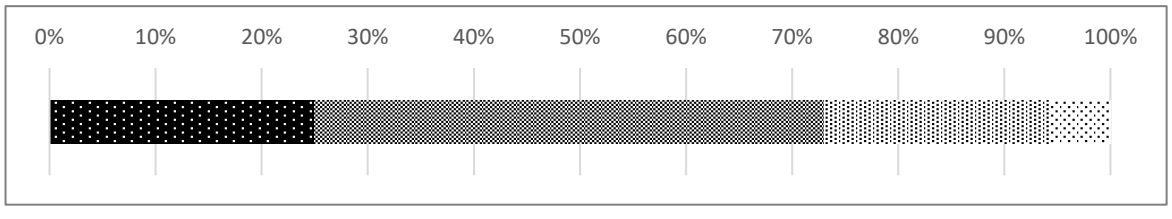


※連続して肯定的回答がやや減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	90%	88%	83%

質問番号　A5：いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
25%	48%	21%	6%

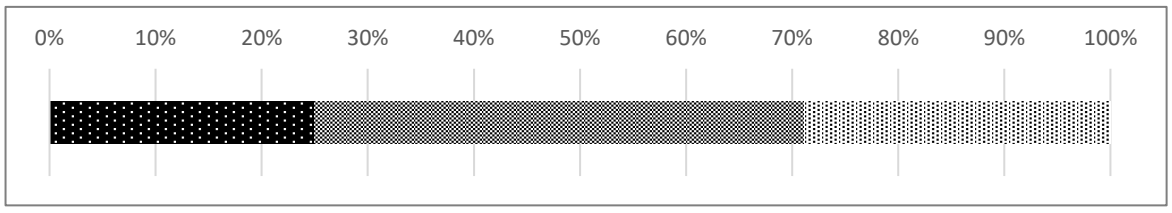


※連続して肯定的回答が増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	50%	67%	73%

質問番号　A6：教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
25%	46%	29%	0%

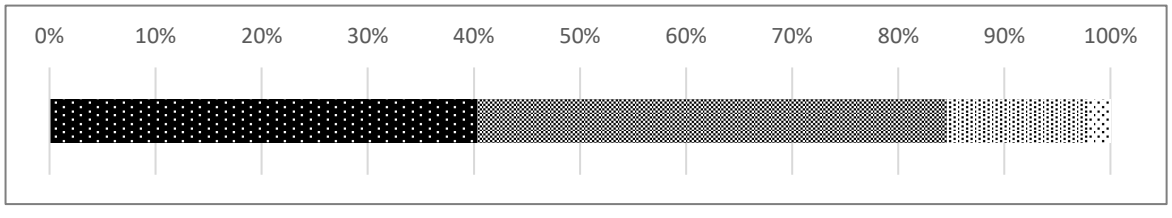


※肯定的回答が増加傾向であったが、今年度は減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	75%	79%	71%

質問番号　A7：学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
40%	44%	13%	2%

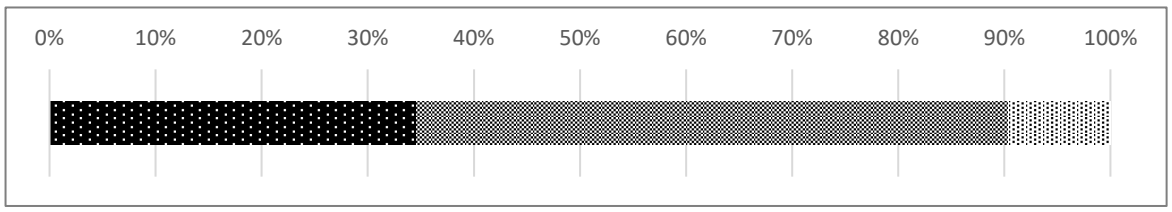


※連続して肯定的回答が増加傾向であったが、今年度は減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	90%	94%	85%

質問番号　A8：教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。（＊）

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
35%	56%	10%	0%

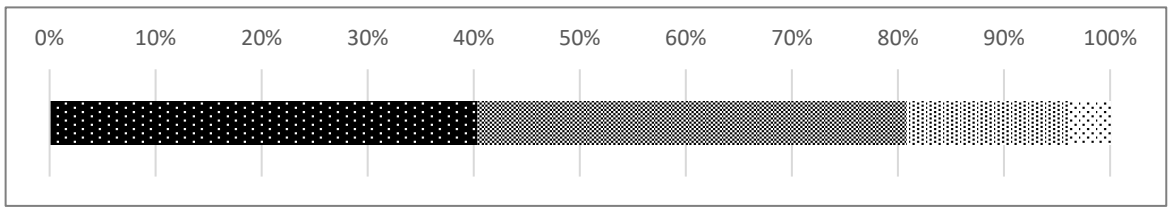


※肯定的回答が、昨年度より大幅に増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	87%	79%	90%

質問番号　A9：私は、ＩＣＴを活用した授業を実施し、思考力、判断力、表現力の向上につなげている。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
40%	40%	15%	4%



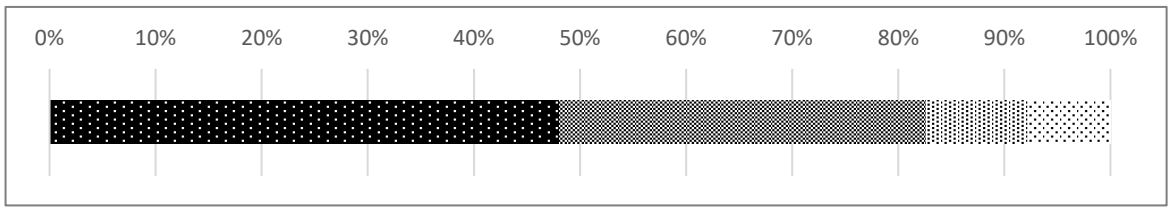
※肯定的回答が増加傾向であったが、今年度は減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	75%	85%	81%

【目標値】 肯定的回答９０％以上。（評価指標：中期的目標１(2)ウ）　△

質問番号　A10：私は、ＩＣＴを活用し、授業内容の効率化を行っている。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
48%	35%	10%	8%



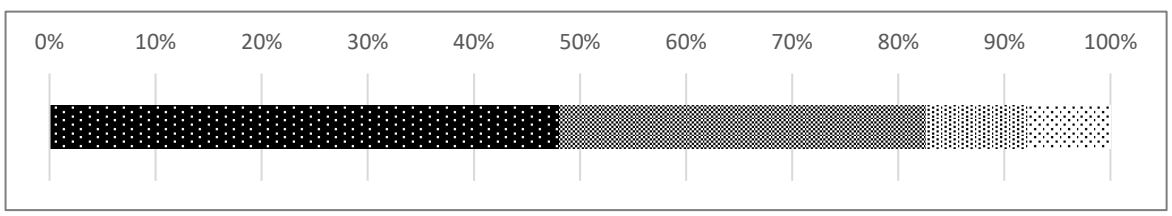
※肯定的回答は昨年度よりもやや増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	78%	81%	83%

【目標値】 授業内容の効率化８０％ 以上。（評価指標：「学校運営」（１）エ）　◎

質問番号　A11：私は、ＩＣＴを活用し、教材等データの共有化を行っている。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
37%	38%	15%	10%



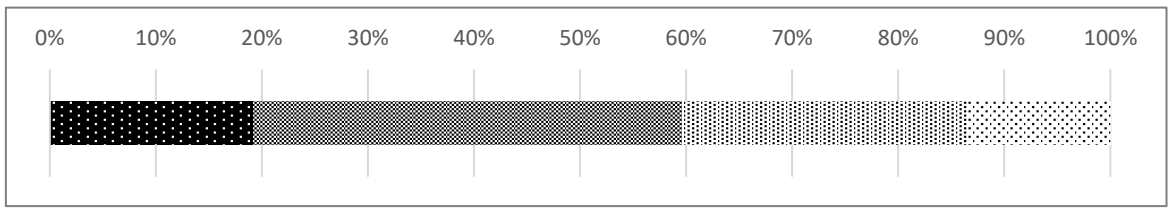
※肯定的回答が増加傾向であったが、今年度は減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	78%	79%	75%

【目標値】 データの共有化 80% 以上。（評価指標：「学校運営」（１）エ）　△

質問番号　A12：校内研修・相互授業見学などによって、授業改善の必要性についての理解が深まった。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
19%	40%	27%	13%



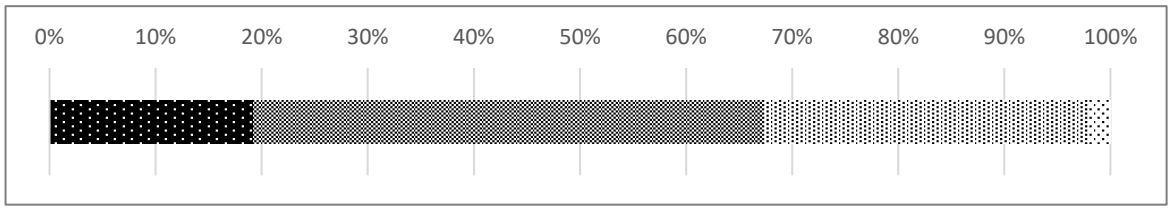
※連続して肯定的回答が減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	71%	67%	60%

【目標値】 授業の改善認識７０％以上。（「学校運営」（２）イ）　△

質問番号　A13：登校時、下校時の生徒の自転車マナーは昨年度より向上したと思う。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
19%	48%	31%	2%

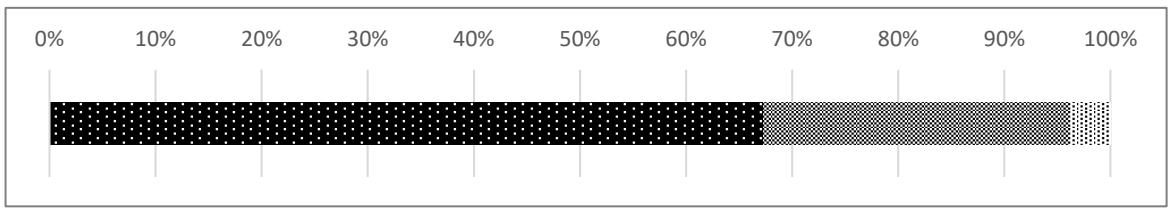


※肯定的回答は昨年度より大幅に増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	59%	56%	67%

質問番号　A14：生徒が登校してきた時・下校時などに挨拶するよう、こちらからも声かけをしている。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
67%	29%	4%	0%

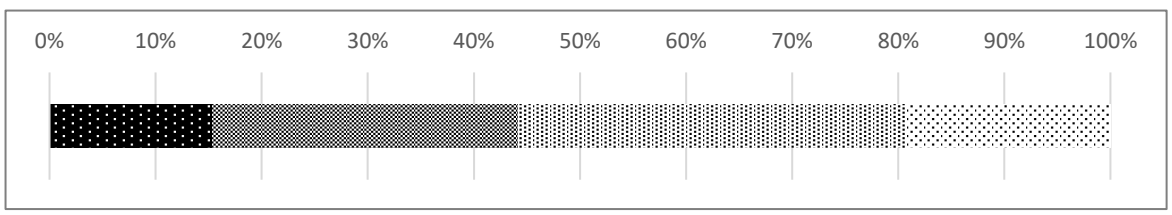


※肯定的回答は高水準を維持。

肯定的回答	R2	R3	R4
	95%	94%	96%

質問番号　A15：実務提要を効果的に利用している。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
15%	29%	37%	19%



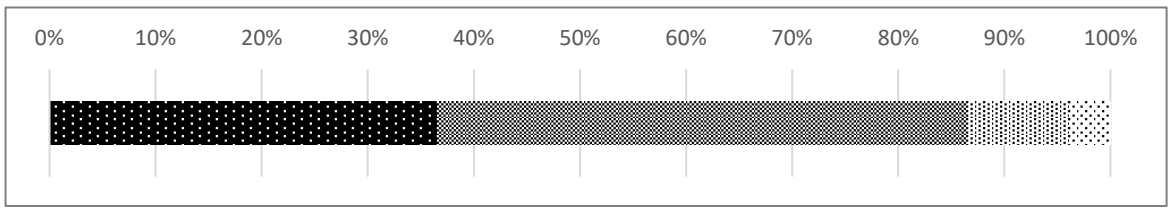
肯定的回答は昨年度よりやや減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	43%	46%	44%

【目標値】　教職員の利用割合昨年度以上。（評価指標：「学校運営」(1)ア）　△

質問番号　A16：担当した分掌業務の改善に努め、適切に引き継いでもらえるよう課題等を整理している。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
37%	50%	10%	4%



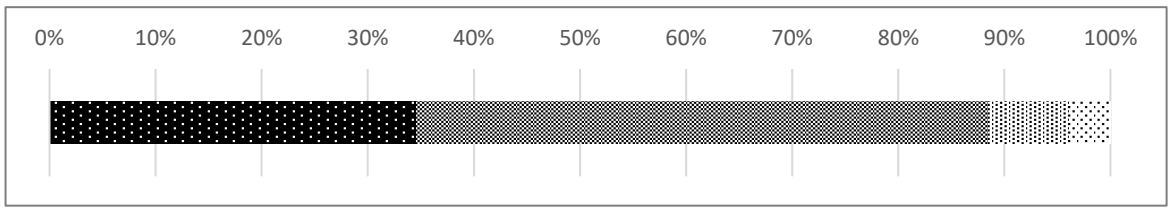
※肯定的回答は昨年度よりやや減少したが目標値は達成。

肯定的回答	R2	R3	R4
	83%	92%	87%

【目標値】　教員の改善認識８５％以上維持。（評価指標：「学校運営」(1)イ）　◎

質問番号　A17：校務処理システムを教科・分掌・担任業務等で活用している。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
35%	54%	8%	4%



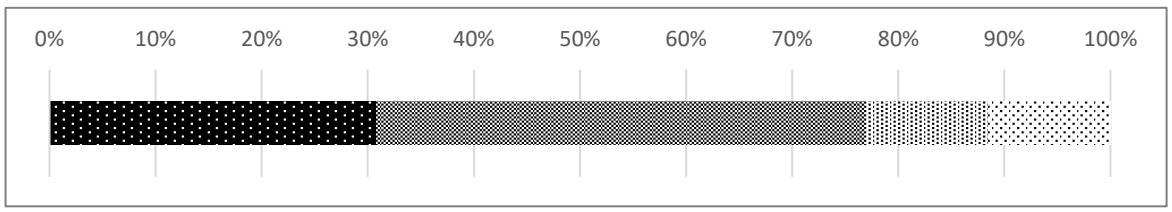
※肯定的回答は昨年度よりやや増加。

肯定的回答	R2	R3	R4
	87%	83%	88%

【目標値】 校務処理システムを活用する教職員８５％以上。（評価指標：「学校運営」(1)ウ）　◎

質問番号　A18：教職１０年目までの方へ　本校の教員育成の取組（研修等）に満足している。

よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
31%	46%	12%	12%



※連続して肯定的回答は増加傾向であったが、今年度はやや減少。

肯定的回答	R2	R3	R4
	75%	79%	77%

【目標値】 新任・若手教員の満足度、昨年度以上。（評価指標：「学校運営」(2)ア）　△